

経過 日時	入院 (/)	1週間 (/)	2週間 (/)	回復期 2～3週	退院準備期 4～6週	退院後の治療計画
達成目標	*安静を保つことができる *痛みが緩和できる *コルセットの採型ができる	*コルセットが完成し装着できる *コルセットの装着方法を理解できる *痛みに応じた移動ができる	*コルセットの装着方法を理解出来る *痛みに応じた移動ができる	*痛みが軽減もしくは消失する *受傷前の移動能力が獲得できる *禁忌肢位・動作を理解できる	*日常生活の注意点について理解できる	
治療 処置 薬剤 リハビリ	*入院前まで服用されていたお薬を看護師に渡して下さい *内服や坐薬を使い痛みが軽減するよう援助します *病棟のコルセットを装着します *毎日リハビリを行います *ベッド上で出来る運動を行います	*リハビリ室でリハビリします *コルセット完成後本人のを装着します				
検査	*必要な検査を行います (外来で行うこともあります)		*レントゲンの撮影をします (2週毎に撮影します)			
活動 安静度	*トイレ以外はベッド上での安静が必要です	*本人のコルセット装着し、痛みに応じて動けます		*本人のコルセット装着すれば、特に安静度の制限はありません		
食事	*食事・水分の制限はありません *ベッドの背もたれを上げるもしくは横向きで食事をとってもらいます	*ベッドもしくは椅子に座って、食事がとれます				退院後の療養上の留意点
清潔	*入浴できないためタオルで拭きます *洗面器・石鹸等の用意をして下さい	*痛みに応じて介助での入浴ができます		*浴槽への入浴ができます	*自分での入浴ができます	 *転倒に注意して下さい *腰を捻じったり、前かがみするような動作はとらないで下さい *重い物の持ち運びはされないで下さい *主治医の指示があるまでコルセットは着用して下さい
排泄	*コルセットを装着しトイレで排泄できます					
教育 指導 説明	*禁忌肢位、移動方法の指導を行います (体を捻じらない・前かがみにならない) *介護保険についてお尋ねします			*必要に応じて介護保険申請をすすめ、取得後にサービス等の調整を行います *必要に応じて自宅訪問調査を行い、環境調整などのアドバイスをします		
服薬指導	*持参されたお薬の作用、副作用について薬剤師が説明を行います。新しく薬が出た場合は、内服方法や作用・副作用について説明します					
栄養指導	*入院前の食事の事をお尋ねします	栄養管理の必要性： なし ・ あり			*栄養指導をおこないます	
観察	*痛み・痺れ・足の動きの観察をします				➡	
	*床ずれができていないか観察します		➡			
	*コルセット装着にズレがないか観察します				➡	
在宅復帰支援計画	() 病状の安定を図り、安心して生活する為の支援を行います。 () 日常生活動作が維持できるような環境設定の提案や介助方法等を家族・療養にかかわるスタッフへ指導します。 ()					

主治医：印令和 年 月 日

師 長：

担当看護師：本人または家族の承諾サイン：

【在宅復帰支援担当者】津田 黒田【担当MSW】4階北(中村) 5階北(栗津) 3階南(中村) 4階南(香月) 5階南(黒田)

*注:入院期間は、現時点で予測されるものである・病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくに従って変わりうるものである